

札幌市内の観光会社など8社が共同で、国際会議などのMICE(マイス)を道内に誘致する有限責任事業組合(LLP)を設立し、11月から活動を始める。行政主導ではできない質の高いサービスを提供し、先行する福岡市や横浜市など他都市に追いつくことを目指す。民間企業が事業組合を立ち上げてMICEを誘致するのは、全国でも初めてという。

## 札幌に事業組合を設立

### 他都市とサービス差別化

LLPの名称は「さつ」手がけるイー・シー・アール(MICE)戦略推進有限責任事業組合」。JTBなど地元6社に加え、全B北海道(札幌市)や国内で大型会議を企画運営国際会議の受け入れなどを

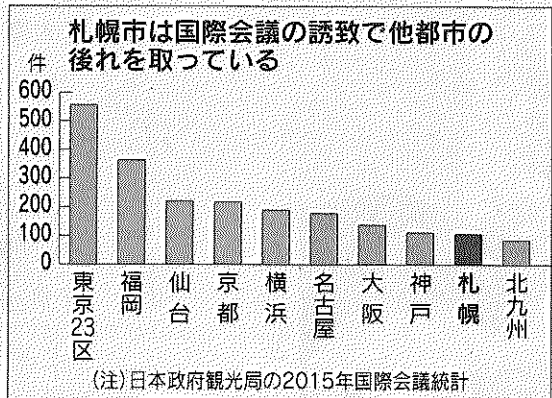
# 民間主導でMICE誘致

## 観光会社など8社



民間主導で国際会議を誘致する(16年の冬の都市市長会議)

## 国際会議や展示会



## 自動運転実用化へ検討会

### 道、企業間の橋渡し役に

道は民間団体と連携し、自動運転技術の実用化に向けた取り組みを始める。観光業や輸送業などの企業から自動運転技術を活用する際の要望などを道が集約し、開発企業に提案する仕組みを作る。自動運転技術の開発企業とそれを導入する企業とを橋渡しして、新技術の効果的な実用化を後

業の活用ニーズを集める。道は今年度内をめどに現場から集約したアイデアを開発企業に伝える。道内では今月から石狩市と札幌市で公道実験が始まっている。14日には上士幌町でも予定されているなど自動運転の普及に向けた取り組みが盛ん

道は関係者による検討会を設置し、16日に初会合を開く。北海道観光振興機構やバス、ハイヤー、トラック、レンタカー、IT(情報技術)関連の計6団体と共に議論を始める。会議ではこれまで道内で行われてきた自動運転の実験例を紹介するほか、各団体を通じて企

同事業組合は医学学会にも施設の整備基本計画をまとめる。有力な候補地が市の中心部にある中、海外から会議や研修を誘致する。11月には法人向けに会議や研修を手配する香港の旅行会社30社を道内に招く。札幌市や洞爺湖町などを巡り、商品開発に役立ててもらう。マレーシアやフィリピンに対しても同様の取り組みを手掛ける。札幌市は5000人から1万人まで収容できる道内最大の大規模会議場を整備することを予定している。中島公園地区は、札幌市内の中心部に立地し、会議後は札幌パークホテルで宿泊できる利点もある。ただ、行政主導でMICEを誘致するには、サービスが画一的で他の都市との違いを出すのが難しいという課題がある。そこで民間8社が立ち上げた事業組合は国際会議の受け入れや通訳などで連携し、サービス面の機能を拡充。行政と互いに補完し合いながら、札幌でのMICEビジネスを拡大させる狙いだ。日本政府観光局(JNTO)がまとめた国際会議統計によると、15年に札幌市で開催された国際会議は107件で全国9位。福岡市の363件や横浜市の190件と比べる見方し、環境整備が急務となっている。

釧路町内で建設中の、蓄電池併設型としては国内最大級となるメガソーラー(大規模太陽光発電所)が11日、本格着工した。事業主である東急不動産と三菱UFJリース、日本グリーン電力開発(東京千代田)の3社が同日、建設工事の安全祈願祭を開いた。東急不動産の岡田正志・専務執行役員は「釧路は日照時間が長

## メガソーラー 釧路で本格着工



く気温も低い最適な立地」と期待感を示した。地元関係者ら約90人が参列し、工事の安全を願った。2020年1月の運転開始をめざす。発電所の出力は9万2000キロワットで、約2万世帯分の電力を発電する見込み。蓄電容量2万5千キロワット時。安全祈願祭で神事を行う東急不動産の岡田専務執行役員(右)ら(11日、釧路町)

## 外貨を電子マネーに

### 新千歳空港に交換機設置

新千歳空港ターミナルビルディング(千歳市)は11日、新千歳空港で外貨を電子マネーやギフト券などに交換するサービスを開始した。訪日外国人観光客や海外から帰国した日本人観光客が滞在先

で使い切れなかった硬貨や紙幣を専用の交換機で手軽に交換できるようにした。国際線旅客ターミナルビル2階到着ロビー内に外貨交換機専用端末「ポケットチェンジ」を新たに設置した。日本円や人民元、韓国ウォン、米ドル、ユーロの5通貨が対象。楽天Edyやアマゾンギフト券など約20種類の電子マネーやギフト券に交換できる。利用時間は同ビル開館時間内の午前6時30分午後10時30分。ポケットチェンジの国内空港への設置は新千歳空港が4カ所目となり、道内では初。年内をめどにポケットチェンジを国際線旅客ターミナルビル3階にも設置予定。

システム開発のインディテール(札幌市)は仮想通貨に使用されるブロックチェーン技術(BC)を使った

きたため、実際の店舗で実験し実用化を目指す。薬局を運営する事業者などから、医薬品の在庫処理が経営を圧迫しているとの声があり需要がある。薬局間で医薬品を売買する実験に乗り出した。道

## 薬局間の薬品売買実験

### インディテールBC技術で効率化

同社は北海道銀行などと連携してBCを普及するための団体を立ち上げ、人材育成やセミナー開催に取り組んでいる。このほど北海道と札幌市